

川副中 School Life

We Love Kawasoe!

令和8年度 スタート！ 子どもの well-being の実現

今年度の学校教育目標は、

「自分で考え判断し行動する、自律した生徒の育成」です。

変化が激しく、行先が不透明で、将来の予測が困難な時代の中で、これまでも増して、教育の果たす役割は大きくなっています。このような時代を生き抜くには、責任をもって自分で判断し行動する能力や、社会で自ら舵を取りながら人生をデザインする能力が必要となります。

生徒たちには、これらの能力を身に付けるためにも、自律を意識しながら主体的に生活してほしいと思います。

また、佐賀市学校教育ビジョン 2025 では、最上位目標として「子どもの well-being(ウェルビーイング)」を掲げています。

ウェルビーイングとは、心も体も、そして社会とのつながりも、すべてが良い状態にあること。つまり、生徒一人ひとりが「自分は大切な存在だ」「学校の中に居場所がある」と実感し、前向きに生きていける状態を指します。

中学生という時期は、心身の変化が大きく、時には自分を見失いそうになることもあります。だからこそ、本校は生徒にとって「安心できる場所」でありたいと考えます。

- ・ 自分の良さを認め、自分を好きになれること(自己肯定感)
- ・ 失敗を恐れず、「やってみよう」と一歩踏み出せること(挑戦)
- ・ 互いの違いを認め、支え合える仲間がいること(多様性と共生)

これらが満たされて初めて、質の高い学びや成長が生まれます。

子どもたちのウェルビーイングを実現するためには、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。ともに手を取り合い、子どもたちの笑顔あふれる川副中学校を創っていかせたいと願っています。